

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権啓発課
	施策	平和意識の普及・高揚		電話番号	087-833-2211
	基本事業	平和意識の普及・啓発		事業実施主体	市
	事務事業	平和啓発推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えるとともに、平和意識の啓発・普及を図るため、「平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭」を高松市戦争遺品展「教職員のための平和教育講演会」等の行事を開催する。また、子どもたちが戦争を知り、自ら平和について考える場を提供するため、こども来館学習と連携して、市内の小学校4年生などを対象に平和学習を実施する。なお、平和記念室の閉館に伴い、平成24年3月から収蔵品等の常設展示は休止していたが、28年11月の平和記念館開館により再開している。
-------	---

29年度概要	平和記念館の維持管理と平和意識の啓発・普及事業の開催 平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭、高松市戦争遺品展、教職員のための平和教育講演会、高松空襲写真展、収蔵品巡回展の開催、平和学習の実施（小学校4年生、54校など） 平和記念だよりの発行 平和記念館常設展示
--------	---

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型
--------	----------	---------

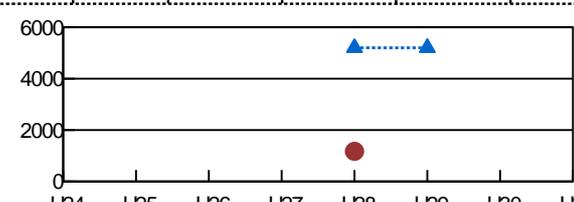
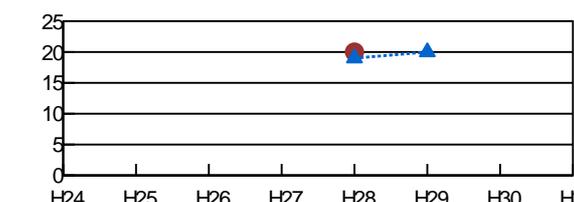
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	市民等の平和意識の啓発・普及

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
平和意識の啓発事業の回数	回			3	3	3

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
平和意識の啓発事業の参加者数	人	目標値			5,200	5,200	5,200
		実績値			1,172		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 戦争遺品展の開催場所の変更などにより、参加者数が減少した。 		(目標達成度)					(達成度) 22.5%
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 継続した啓発事業の実施などにより、目標値を達成することができた。 		(目標達成度)					(達成度) 105.3%

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	10,399	11,435	13,746	19,858
（事業費）	[円]	5,970	6,829	9,035	15,147
（職員人件費）	[円]	4,429	4,606	4,711	4,711

【評価】

評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
------------	---	--------------------------	------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

戦争遺品展の開催場所の変更などにより参加者数が減少した。このため、より多数の集客が見込める商業施設等での開催を検討する。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

事業内容等を検討し、より多くの人々が啓発事業に参加できるようにする。